

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の概要

○構成大学

兵庫教育大学・上越教育大学・岐阜大学・滋賀大学・岡山大学・鳴門教育大学

○専攻（講座）及び入学定員

専攻	講座	入学定員
学校教育実践学専攻	学校教育方法連合講座	12名
	学校教育臨床連合講座	
先端課題実践開発専攻	先端課題実践開発連合講座	6名
教科教育実践学専攻	言語系教育連合講座	18名
	社会系教育連合講座	
	自然系教育連合講座	
	芸術系教育連合講座	
	生活・健康系教育連合講座	

○修了生の学位論文題目一覧

学位授与年	博士論文名
2018年	識字学級に通う中国人渡日者の心理的援助に関する研究～共同生成される語りを通して～
2018年	自閉スペクトラム症児を対象としたビデオ教材を利用した教育的介入方略に関する研究－ビデオヒーローモデリングの適用可能性と適用条件の検討－
2018年	トラウマ体験における症状認知と対処行動に関する検討
2018年	ジェンダー／セクシュアリティをくなくのくこととくいきるくことの意味－多様な性のくかたりくを媒介とした心理臨床学的考察－
2018年	動的学校画の基礎的研究及び学校現場への臨床的応用の可能性
2018年	スクールカウンセリングにおける教師に対するコンサルテーション実践モデルの作成に関する研究
2018年	医療系大学生等への薬物乱用防止教育プログラム開発に対する実践学的研究
2018年	主体的な子育て・親育ちのための子育て支援に関する研究－0,1,2歳児の親子の遊びを中心に－
2018年	意志決定能力を育成する協働提案型小学校社会科授業モデルの開発研究～意志決定カテゴリーによる授業分析をとおして～
2018年	幼稚園教育におけるティーム保育の実践と教師の専門職性
2018年	意志決定の合理性を高める社会科授業構成論研究

2018年	授業観察実習におけるリフレクションに関する研究
2018年	子育て支援を促進する保育者の専門性と力量形成
2018年	子育て支援領域における保護者の援助要請と困り感に関する実証的研究
2018年	高齢者の歌唱活動による変容と自己の生成
2018年	音声言語と手話による言語指導時の先天性聴覚障害幼児の視線に関する研究
2018年	小・中学校における発達過程をふまえた読書生活指導の構想
2018年	格子の数学とその教育への応用－格子の基底と格子多角形の性質を中心として－
2018年	中学生の技術評価における意思決定の特徴に即して技術ガバナンス力の育成を図る学習指導方法の検討
2018年	高等学校情報教育における問題解決能力育成のための授業開発
2017年	操作的思考課題を用いた学習活動の研究
2017年	フランクルにおけるロゴセラピーの形成－第二次世界大戦前の思想と実践に着目して－
2017年	初任期の教員同士が主体となって取り組む授業研究法の開発
2017年	児童期における自律的セルフ・エスティームに関する研究－測定法の開発および教育の効果評価への適用－
2017年	高校における聴覚障害のある生徒への授業参加のための配慮のあり方に関する研究
2017年	祖父母と発達障害児及び発達につまずきのある児との交流が双方に与える影響
2017年	添い寝が子どもの心理的発達に及ぼす影響
2017年	造形的イメージワークによる保育者の専門性としての自他の発見と受容
2017年	拡張現実技術を用いた学習環境の開発と学習効果に関する研究
2017年	民主的な議論に基づく中学校社会科授業構成の方法に関する研究
2017年	遺伝子リテラシー育成を目的とした遺伝子解析実験の開発と授業実践に関する研究－高等学校「生物」分野における生命科学の充実をめざして－
2017年	徳島県吉野川中流水害頻発地域の小学校における「生きる力」を育成する防災教育の実践学的研究
2017年	理科を探究的に学ぶ授業デザインの実践的研究
2017年	教師の「遊びなおし」と子どもが主体的に活動する造形遊びに関する研究
2017年	ものづくり学習における児童・生徒の発達段階的な特徴を踏まえた題材設定方略の検討
2017年	技術科教員の教科専門力の向上を目指したデジタルものづくり教育に関する研究

○修了生等の就職状況

区分		修了者数	
大学 短期大学	国立	教授	26 人
		准教授	32 人
		講師	5 人
		助教	3 人
		非常勤	5 人
	公立	教授	1 人
		准教授	2 人
		講師	1 人
		助教	1 人
		非常勤	0 人
	私立	教授	23 人
		准教授	39 人
		講師	15 人
		助教	7 人
		非常勤	5 人
高等専門学校		常勤	3 人
		非常勤	1 人
小・中・高・特支 等		常勤	6 人
		非常勤	1 人
教育委員会 関係機関		常勤	3 人
		非常勤	0 人
現職			95 人
その他			46 人
合計			320 人

※修了後の追跡調査によるもの（修了者のみ）。

※入学時に現職であった学生が修了等の後に元の職（同種の学校間の異動を含む）に戻った際は、「現職」として整理。

